



山梨交響楽団

Yamanashi Symphony Orchestra

第46回定期演奏会

指揮
新田 ユリ

(愛知室内オーケストラ常任指揮者・日本シベリウス協会会長)

ゲスト・コンサートマスター
永峰 高志

(国立音楽大学教授・元NHK交響楽団首席奏者)

合唱

コーロ・アルカーノ

(合唱指揮/依田浩)

2019.
6.23 (日)

開場/13:00 開演/14:00
13:20〜指揮者 新田ユリ氏によるプレトーク
YCC県民文化ホール
(山梨県立県民文化ホール)
大ホール

交響曲第1番 ホ短調 作品 39

交響曲第3番 変ホ長調 作品 82

音詩《フィンランディア》作品 26

(混声合唱付き)

Sibelius

全部
演奏
Kokonainen

シベリウス

一般/1,500円 学生(高校生以下)/1,000円

主催 山梨交響楽団

共催 アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体

後援 フィンランド大使館、
公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟、
山梨県、甲府市、山梨日日新聞社、山梨放送、
テレビ山梨、エフエム富士、エフエム甲府、
朝日新聞甲府総局、産経新聞甲府支局、
毎日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局

無料託児サービスのご案内

子育て支援団体「ハッピーキッズ」

[HP] <http://happykids5.in>
[申込連絡先] info@happykids5.in
[TEL] 090-7735-8685

ご予約は、保護者様のお名前・お子様のお名前・性別・年齢・特記事項・連絡先・お預けする時間帯などを明記の上、メール又は電話にてお申込下さい。担当より折り返し連絡いたします。

●本公演では、お母様・お父様方にゆったりと安心して演奏をお楽しみ頂けるよう、YCC 県民文化ホール（山梨県立県民文化ホール）にて無料託児サービスを行います。（要事前予約）●託児は 0 歳児から可能です。●ご予約締め切りは、2019年6月16日（日）です。●託児時間は当日 13:30〜16:30 までとなります。●本サービスは、子育て支援団体「ハッピーキッズ」に委託して実施します。



本コンサートの詳しい情報は、上記のQRコードでご確認ください。

プレイガイド

- ◎YCC県民文化ホール055-228-9131
(山梨県立県民文化ホール)
- ◎内藤楽器本店055-235-7110
- ◎山交友の会055-232-8166
- ◎岡島友の会055-231-0619

※インターネットでもご購入いただけます。

チケットぴあ <http://pia.jp/>
0570-02-9999 (Pコード:149-109)

問い合わせ先 山梨交響楽団事務局/担当:小川 TEL.080-9988-5747



* 山梨交響楽団 第46回定期演奏会 *

指揮/ 新田 ユリ Conductor Yuri Nitta 愛知室内オーケストラ常任指揮者・日本シベリウス協会会長



国立音楽大学卒業後、桐朋学園大学ディプロマコース指揮科に進む。指揮を尾高忠明、小澤征爾、秋山和慶、小松一彦各氏に師事。1990年第40回ブザンソン国際青年指揮者コンクールファイナリスト。

1991年東京国際音楽コンクール指揮部門第2位。1991年に東京交響楽団を指揮してデビュー。その後も国内主要オーケストラへ客演。東京佼成ウインドオーケストラ、大阪市音楽団と共演。録音、またシエナ・ウインド・オーケストラ、東京吹奏楽団にも客演。オペラでは、横浜シティオペラ、大田区民オペラ協議会でモーツァルトの5大オペラ、「夕鶴」などを指揮。

2000年10月～2001年10月、文化庁芸術家在外研修員としてフィンランドに派遣され、音楽監督オスモ・ヴァンスカ氏のもとラハティ交響楽団で研修。フィンランド国立歌劇場とサヴォリンナ音楽祭においても、オスモ・ヴァンスカ氏のアシスタントを務める。これまでにクオピオ交響楽団、ミッケリ市管弦楽団、ヨensuu市管弦楽団、フィンランド海軍吹奏楽団、フィンランド国防軍吹奏楽団、ラ・テンペスタ、クリスチャンサン交響楽団などフィンランドはじめ北欧諸国

へ客演を続けている。

2005年～2007年オウルンサロ音楽祭へ招聘、2006年、2013年リエクサ・プラスウィーク客演。

2005年9月にフィンランド日本友好協会よりラムステッド基金奨学金を授与される。

2017年10月には南デンマークフィルハーモニーに客演。日本デンマーク交150年記念定期公演においてオールデンマークプログラムを指揮。

2006年、2007年には東京新聞フォーラム「指揮者がみたフィンランド」にて講演と演奏のプロデュース・指揮を務めた。2007年4月より2009年3月まで中日新聞「エンタ目」に月に一度コラムを執筆。

2008年6月、2010年7月にNHK「名曲探偵アマデウス」に出演。シベリウスの「フィンランド」交響曲第2番」を特集した番組の解説を務める。

日本シベリウス協会会長。国立音楽大学、桐朋学園大学、相愛大学などで後進の指導に当たっている。

2015年1月より、一般社団法人愛知室内オーケストラ常任指揮者。

ゲスト・コンサートマスター/ 永峰 高志 Guest Concertmaster Takashi Nagamine 国立音楽大学教授・元NHK交響楽団首席奏者



東京藝術大学卒業後NHK交響楽団に入団。第1ヴァイオリン次席奏者、第2ヴァイオリン首席奏者として活躍する。2012年NHK交響楽団より同団への功績が認められ第32回有馬賞を授与される。2015年同団を退団する。

現在、シュトゥットガルト室内管弦楽団、N響メンバーによる室内合奏団等のオーケストラとの共演でリストとして、またウォルフガング・サヴァリッシュ、ペーター・シュミードル、ヴェンツェル・フックス各氏との共演等で室内楽奏者としても活躍している。ゲストコンサートマスターとしても、新日本フィル、仙台フィル、山形交響楽団、N響メンバーによる室内合奏団等のオーケストラに出演し好評を得ている。

最近指揮者としても活動の場を広げている。1995年、名古屋白川ホールに於いて、田中カレン作曲「ウェーブ・メカニズム」「キャニオン（世界初演）」でN響メンバーによるオーケストラを指揮しデビュー。その後も同オーケストラで、プロコフィエフ作曲「ピーターと狼」、モーツァルト作曲交響曲第40番、ベートーヴェン作曲交響曲第5番「運命」等の指揮をし、聴衆、メンバー双方から絶賛を浴びる。

現在はシュトゥットガルト室内管弦楽団、仙台フィル、アンサンブル神戸、N響メンバーによる室内合奏団、オンディーヌ室内管弦楽団、FAF管弦楽団等を指揮している。

仙台フィル&小曾根真氏との共演で演奏されたガーシュウィン作曲「ラプソディー・イン・ブルー」、シュトゥットガルト室内管弦楽団との演奏は非常に高い評価を得た。

国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にも当たる。その指導はヴァイオリン奏法だけでなくとどまらず、オーケストラスタディ、オーケストラ奏法にまで及び、門下からはミュンヘンフィル、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルをはじめ国内外のオーケストラのオーディションに数多くの合格者を輩出している。

2010年より岩手県久慈市文化会館（アンバーホール）の芸術監督も務め、数々の公演をプロデュースし成功を取っている。

使用楽器は国立音楽大学より貸与されているストラディヴァリウス1723年製「ヨアヒム」

合唱指揮/ 依田 浩 Hiroshi Yoda



国立音楽大学教育音楽学科第1類卒業。アンサンブル・カーノをはじめ、三菱商事コーラス同好会、甲府メソディア合唱団、まずはジュニアクワイアなど、東京・山梨を中心に多くの合唱団を指揮・指導。ピアニスト、オーケストラの指揮者としても活動を重ねる。子どもから大人まで、それぞれの年代、それぞれの団体の個性を生かしつつ「合唱」の粋にとらわれない演奏・表現を目指している。

2016（浜松）、2017（東京）「全国こどもコーラスフェスティバル」講師。JCD日本合唱指揮者協会会員。山梨県芸術文化協会会員。21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」メンバー。

合唱団/ コーロ・アルカーノ Coro alCano

自由な音楽作り・合唱活動を目指し、甲府市を拠点に活動している「アンサンブル・カーノ」のメンバーを中心に、今回の演奏会のために結成された混声合唱団。フィンランド語の中でも歌われる言葉「Alkanut」（フィンランド語：始まり）と、「Cano」（ラテン語：歌う・調和して鳴り響く）を組み合わせ、「alCano」と名付けられた。少人数のアンサンブルとは違った意味での豊かな響きを求めて、今まさに歩き始めたばかりの合唱団である。

山梨交響楽団

1973年10月に、当時山梨県内で活動していたプリモ室内合奏団が母体となり、山梨県で初のアマチュアオーケストラとして結成。

団員は約70名、さまざまな職業と幅広い年齢層から構成され、毎週金曜日、主に甲府市内で練習を行っている。

2013年11月の「第28回富士の国やまなし国文祭」の「オーケストラの祭典」では運営面、演奏面で中心的な役割を果たした。2014年8月には公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟加盟団体の一員として、同連盟主催の「第42回全国アマチュアオーケストラフェスティバル甲府大会」を高円宮久子妃殿下のご臨席の下、全国から400人以上の参加者を得て開催し、主管団体として大会の成功に大きく貢献した。また2018年8月には、北社社教育委員会ほかの主催による第2回八ヶ岳森のコンサートにおいて歌手の森山良子さんと共演するなど、県内の文化振興に務めている。近年、演奏技術のさらなる向上を図るべく、弦楽器奏者を中心とした梨響チェンバーオーケストラをはじめ、団内でいくつかの室内楽の演奏グループを結成し、県内の様々な行事に参加している。団の運営は、団員個々から集める団費と、県内有力企業及び個人の篤志家の皆様からの物心両面の賛助に

より、文字どおり「県民による県民のためのオーケストラ」として活動を続けている。1998年には、それまでの芸術振興と長年の地道な活動に対して山梨県より、音楽団体としては初の県政功績者表彰を受賞した。

山梨交響楽団 オペラ公演のご案内

トヨタコミュニティコンサート

山梨交響楽団オペラ公演

ブッチェニ作曲 歌劇「ラ・ボエーム」全4幕
(イタリア語上演、日本語字幕付き)

指揮/ 高井 優希 演出/ 田尾下 哲 音楽監督/ 三枝 成彰

2020年2月16日(日) YCC 県民文化ホール
13:15開場 14:00開演(予定) (山梨県立県民文化ホール)

演奏会当日は、ホワイトにてワイン・ジュースの試飲・販売を行います。

山梨交響楽団事務局 〒409-3852 山梨県中巨摩郡昭和町飯喰 1562-11 TEL.080-9988-5747 (担当者: 小川)
URL: <http://www.yso.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yso.nashikyo>